

南那覇 (R7) 病院新館空調設備取替

南那覇 (R7) 病院新館空調設備取替									
表紙									
件名	南那覇 (R7) 病院新館空調設備取替								
図面名称	表紙								
病院長	副病院長	総務課長	管理班長	営繕係長	営繕係	ボイラー	電気	木工	作成者
山本	家	寺	井		牛島	金城	新工	山城	新工
自衛隊那覇病院									
									縮尺
									1 / 10
									図面番号

仕 様 書

1 件 名 : 南那覇 (R7) 病院新館空調設備取替
 2 場 所 : 沖縄県那覇市赤嶺322 陸上自衛隊南那覇駐屯地内 (自衛隊那覇病院)
 3 期 間 : 契約締結日 ~ 令和7年12月26日
 4 概 要 : 病院新館空調機 (ACP-1系統室外機及び室内機) の取替

5 一般事項
 (1) 本仕様書は「南那覇 (R7) 病院新館空調設備取替」について適用する。
 (2) 本仕様書に特記無き事項及び用語の定義については、国土交通省監修「公共建築 (改修) 工事標準仕様書 (機械設備工事編・電気設備工事編)」最新版、その他関係諸法規を遵守し実施すること。
 (3) 施工時期及び実施工等時は、事前に監督官と打ち合わせを実施するものとする。
 (4) 本工時の写真は、着工前・施工中・竣工後及び監督官の指示する箇所を撮影し、A4判写真帳に整理後、一部監督官に提出するものとする。
 (5) 本施工に際し、他の箇所に損傷を与えないよう十分注意して実施し、万一損傷を与えた場合は、請負者の負担において原形に復旧するものとする。
 (6) 施行中は安全管理に十分留意し、事故等発生した場合は、速やかに監督官に報告することとする。
 (7) 本仕様書及び施工に際し、疑義等が生じた場合は、監督官と協議の上実施するものとする。
 (8) 本工事で使用する材料は全て新品とし、監督官の検査を受けた合格品のみ使用する。
 (9) 本工事で、仮設メーターを設けたうえで、使用料を全額負担するものとする。
 (10) 受注者は、毎日施工終了後に現場の整理整頓及び清掃を実施することとする。
 (11) 受注者は、自衛隊敷地内への立入り及び行動については当該駐屯地 (基地) の規則及び官側の指示を遵守して行うものとし、作業場所以外への立入りを禁止する。やむをえず作業場所以外への立入りを必要とする場合は監督官等の許可を得るものとする。
 (12) 監督官の指示書類は、速やかに提出するものとする。
 (13) 南那覇駐屯地敷地内での喫煙は禁止とする。
 (14) この契約により知り得た自衛隊に関する情報は、他に漏洩及び転用してはならない。
 (15) 改正建築業法に基づき、受注者は下請契約を締結する場合は、あらかじめ施工体側台帳を提出し、監督官の確認を受けるものとする。

6 特記事項
 (1) 共通
 ア 施工に先立ち、現地確認 (計測等) を実施したうえで作業を実施すること。また、本仕様書の数量は計画数量であるため、本仕様書と数量が異なる場合については、現場寸法を優先し施工すること。
 イ 施工中に、急患等により工事対象部屋を診療で使用する場合は、監督官又は、当勤務員の指示に従うこと。
 ウ 取替の実施については基本平日とするが、官側の都合により平日の取替が難しい場合については土日祝日でも実施可能とする。その場合、契約金額に変更は生じないものとする。
 エ 本工事で発生した発生材については、金属屑のみ官側へ返納し、監督官の指定した場所へ運搬集積するものとする。その際、発生材調書を監督官に一部提出するものとする。
 オ また、金属屑以外の発生材については、受注者の負担において契約期間中に産業廃棄物処分を行うものとする。その際、マニフェストの写しを監督官に一部提出するものとする。
 カ 本工事に伴い、「フロン排出抑制法」に関する整備記録として内容を明記した書類を監督官に各1部提出すること。

カ 工事完了後、機器の絶縁抵抗測定を実施し動作確認及び、電流計測、室内機の吸い込み・吹き出し温度を測定し、報告書を作成して監督官に1部提出すること。
 キ 屋上への材料 (室外機等) の搬入にあたっては、請負業者の計画により適切な重機等を使用するものとし、揚重機等の設置位置については事前に監督官と調整するものとする。
 ク 冷媒配管と機器の真空乾燥・耐圧試験後、冷媒ガス充填にあたってはメーカーの推奨する圧力まで冷媒ガスを封入すること。(冷媒ガス追加は現地測定充填とし、請負業者の負担で行うこと)

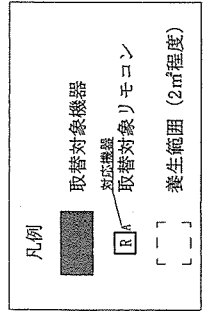
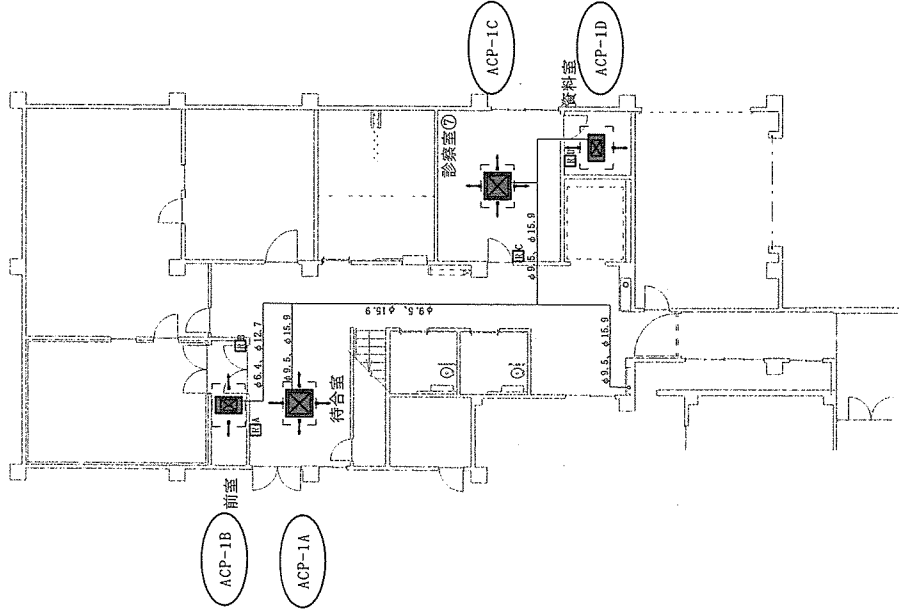
(2) 仮設工事
 ア 既存部分の汚損等を防ぐため、適切な養生を行うものとする。
 イ 取替に際し、室内で脚立等の工具類を使用する場合は、医療機器に損傷等を与えない様あらかじめ十分な対策を講ずること。
 (3) 配管工事
 ア 空調設備取替に際し、冷媒管は既設使用とするが、再接続時に加工が必要となる場合は請負者側で実施し継具に再接続すること。また、取替機器を設置の際、既設の配管接続位置が変わり、取り回しが変わる場合は取付機器に合わせた配管を施工すること。その際、契約金額に変更は無いものとする。
 イ 冷媒管規格は、JGDA0009 (断熱材被覆銅管) による。
 ウ 断熱材被覆銅管の断熱厚さについては、液管を10mm以上、ガス管を20mm以上とする。
 エ 冷媒管の接続は原則としてろう付付け又は溶接とし、メカニカル継手を使用する場合はJGDA 0012による。
 オ 冷媒管の室外露出部の外表については取替えるものとし、SUSラッピング仕上げとする。
 カ 冷媒管の配管完了後、気密試験を行い、試験成績書を監督官に一部提出するものとする。
 (4) 空気調和設備工事
 ア 設置する空調機については、事前に監督官に承認図等の書類を提出し、承認を受けるものとする。
 イ 室外機の防雨防止処置は取付室外機に合わせた処置を実施するものとする。
 ウ 室外機については、耐塩害塗装及びびやマト等により機器番号を表記するものとする。
 エ 室外機の正面に、カッティングシート等により機器番号を標準とする。
 オ 室内機の設置位置については、既設室内機を標準とする。
 カ 室内機のドレンについては、既設ドレン管に接続するものとする。
 キ 室内外機の連絡配線については、冷媒管共巻とする。
 ク 空調機設置完了後、試運転調整を行うものとし、試験成績書を監督官に一部提出するものとする。
 (5) 撤去工事
 ア 撤去した機器の回収した冷媒ガスについては、破壊処理を実施後、フロン回収証明書及びフロン類破壊証明書を監督官に各1部提出すること。
 (6) 保証
 ア 工事完了後1年間は保証期間とする。保証期間内にて、通常使用しているにもかかわらず故障した場合については、保証の対象とし、請負者の責任において無償修理を実施するものとする。また、官側へ保証書 (様式随意) を1部提出すること。
 (7) 提出書類
 ア 着工通知書 2部
 イ 完成通知書 2部
 ウ 工程表 2部
 エ 現場代理人等通知書 2部
 オ 材料搬入報告書 1部
 カ 写真帳 1部
 キ その他監督官が指示する書類

7 検査
 検査は機器取替後に運転を実施し、異常無い事を確認のうえ現場合格とする。また、監督官が提出を求めた書類の提出をもって書面検査合格とし、現場及び書面両方の検査合格にて完了とする。手直しが発生した場合は、手直し終了後の再検査で合格をもって完了とする。

件 名	南那覇 (R7) 病院新館空調設備取替
図面名称	仕様書
自衛隊那覇病院	縮尺
	—
	図面番号
	2 / 10

記号	名称	仕様 既設(撤去)機器	取替機器	電気容量		備考
				φ	V kW	
ACP-1A	マルチ形 空気調和機 (空冷式)	天井埋込カセット形(4方向) 型式:ダイキンFXYFP71MA 冷房能力:7.1kW 暖房能力:8.0kW ※その他メーカー仕様による	ダイキンパナックージェアコン 室内機 FXYFP71MA 同部品 標準リモコン BRCIG3 同部品 他メーカー同等品 室内機 日立RCI-QP71K3 標準リモコン PC-ARF5	1	200 0.063	室内機 1台 (符合室)
ACP-1B	マルチ形 空気調和機 (空冷式)	天井埋込カセット形(2方向) 型式:ダイキンFXYCP22M 冷房能力:2.2kW 暖房能力:2.5kW ※その他メーカー仕様による	ダイキンパナックージェアコン 室内機 FXYFP22EA 同部品 標準リモコン BRCIG3 同部品 他メーカー同等品 室内機 日立RCID-GP22K2 標準リモコン PC-ARF5	1	200 0.032	室内機 1台 (前室)
ACP-1C	マルチ形 空気調和機 (空冷式)	天井埋込カセット形(4方向) 型式:ダイキンFXYFP56MA 冷房能力:5.6kW 暖房能力:6.3kW ※その他メーカー仕様による	ダイキンパナックージェアコン 室内機 FXYFP56MA 同部品 標準リモコン BRCIG3 同部品 他メーカー同等品 室内機 日立RCI-QP56K3 標準リモコン PC-ARF5	1	200 0.050	室内機 1台 (診察室)
ACP-1D	マルチ形 空気調和機 (空冷式)	天井埋込カセット形(2方向) 型式:ダイキンFXYCP22M 冷房能力:2.2kW 暖房能力:2.5kW ※その他メーカー仕様による	ダイキンパナックージェアコン 室内機 FXYFP22EA 同部品 標準リモコン BRCIG3 同部品 他メーカー同等品 室内機 日立RCID-GP22K2 標準リモコン PC-ARF5	1	200 0.032	室内機 1台 (資料室)

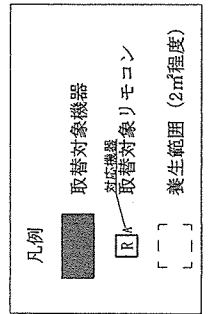
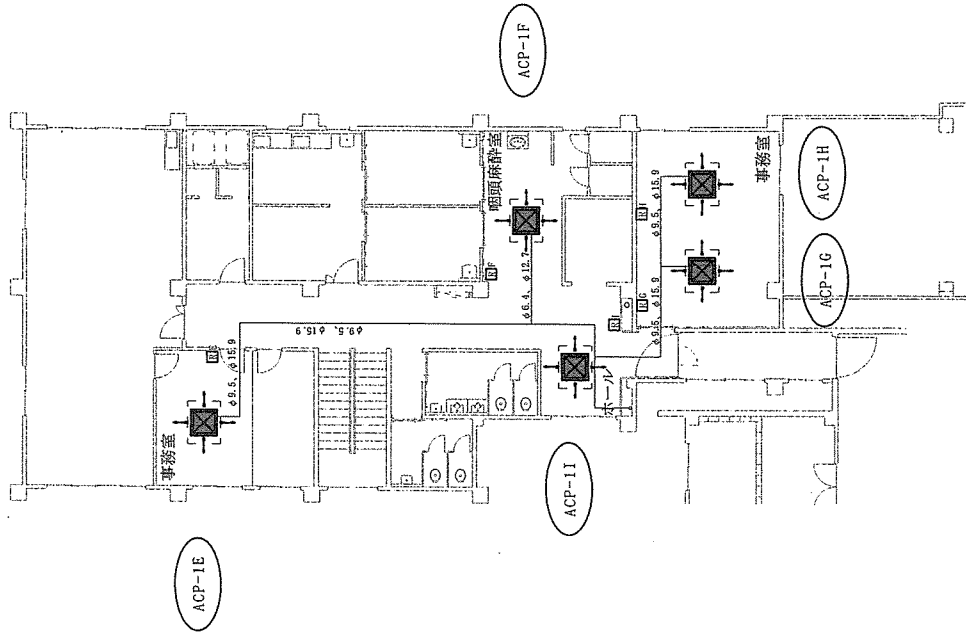
※取替機器は、既設機器の同等品を示す。



件名	南那覇(R7)病院新館空調設備取替
図面名称	新館1階平面図
縮尺	—
図面番号	4 / 10

記号	名称	仕様	電容量			備考
			φ	V	kW	
ACP-1E	マルチ形 空気調和機 (空冷式)	既設(撤去)機器 天井埋込カセット形(4方向) 型式:ダイキンFXYP71MA 冷房能力:7.1kW 暖房能力:8.0kW ※その他メーカー仕様による	1	200	0.063	室内機 1台 (事務室)
ACP-1F	マルチ形 空気調和機 (空冷式)	既設(撤去)機器 天井埋込カセット形(4方向) 型式:ダイキンFXYP36MA 冷房能力:3.6kW 暖房能力:4.0kW ※その他メーカー仕様による	1	200	0.032	室内機 1台 (煙頭麻酔)
ACP-1G	マルチ形 空気調和機 (空冷式)	既設(撤去)機器 天井埋込カセット形(4方向) 型式:ダイキンFXYP45MA 冷房能力:4.5kW 暖房能力:5.0kW ※その他メーカー仕様による	1	200	0.042	室内機 1台 (事務室)
ACP-1H	マルチ形 空気調和機 (空冷式)	既設(撤去)機器 天井埋込カセット形(4方向) 型式:ダイキンFXYP71MA 冷房能力:7.1kW 暖房能力:8.0kW ※その他メーカー仕様による	1	200	0.063	室内機 1台 (事務室)
ACP-1I	マルチ形 空気調和機 (空冷式)	既設(撤去)機器 天井埋込カセット形(4方向) 型式:ダイキンFXYP56MA 冷房能力:5.6kW 暖房能力:6.3kW ※その他メーカー仕様による	1	200	0.050	室内機 1台 (EVホール)

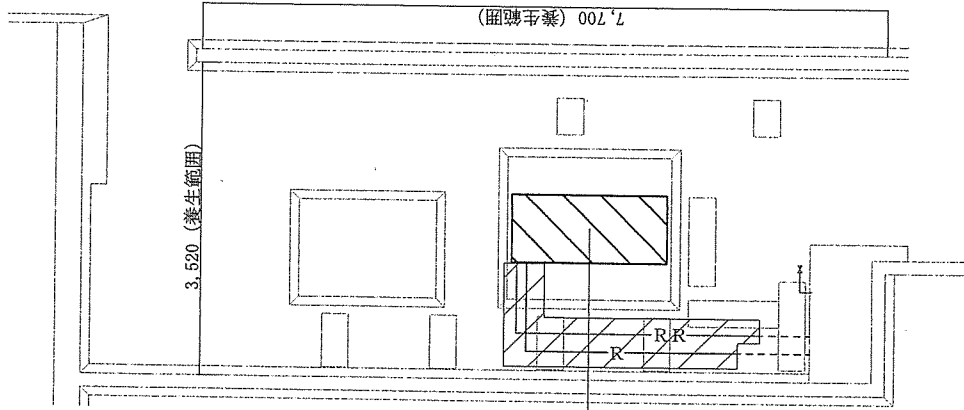
※取替機器は、既設機器の同等品を示す。



件名	南那覇(R7)病院新館空調設備取替
図面名称	新館2階平面図
自衛隊那覇病院	縮尺 1/50
	図面番号 5 / 10

凡例

	取替機器
	配管・保温新設範囲

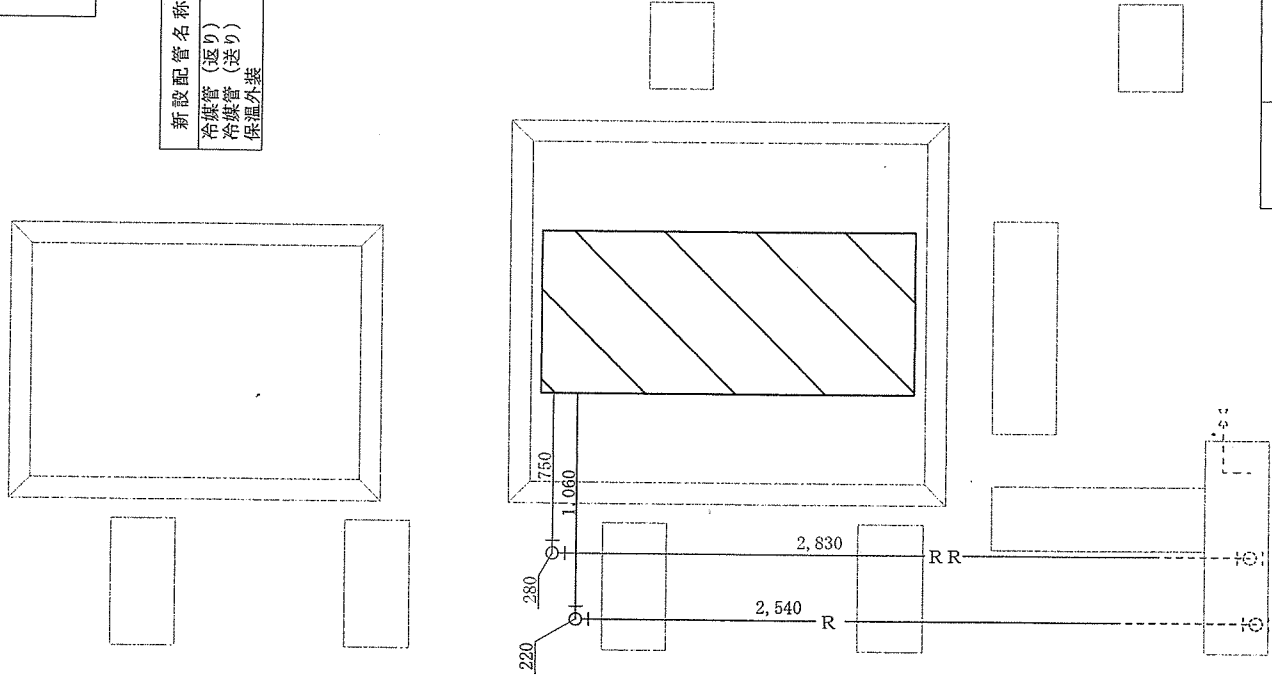


新設機器(参考)
ダイキン RQYP45FC

凡例

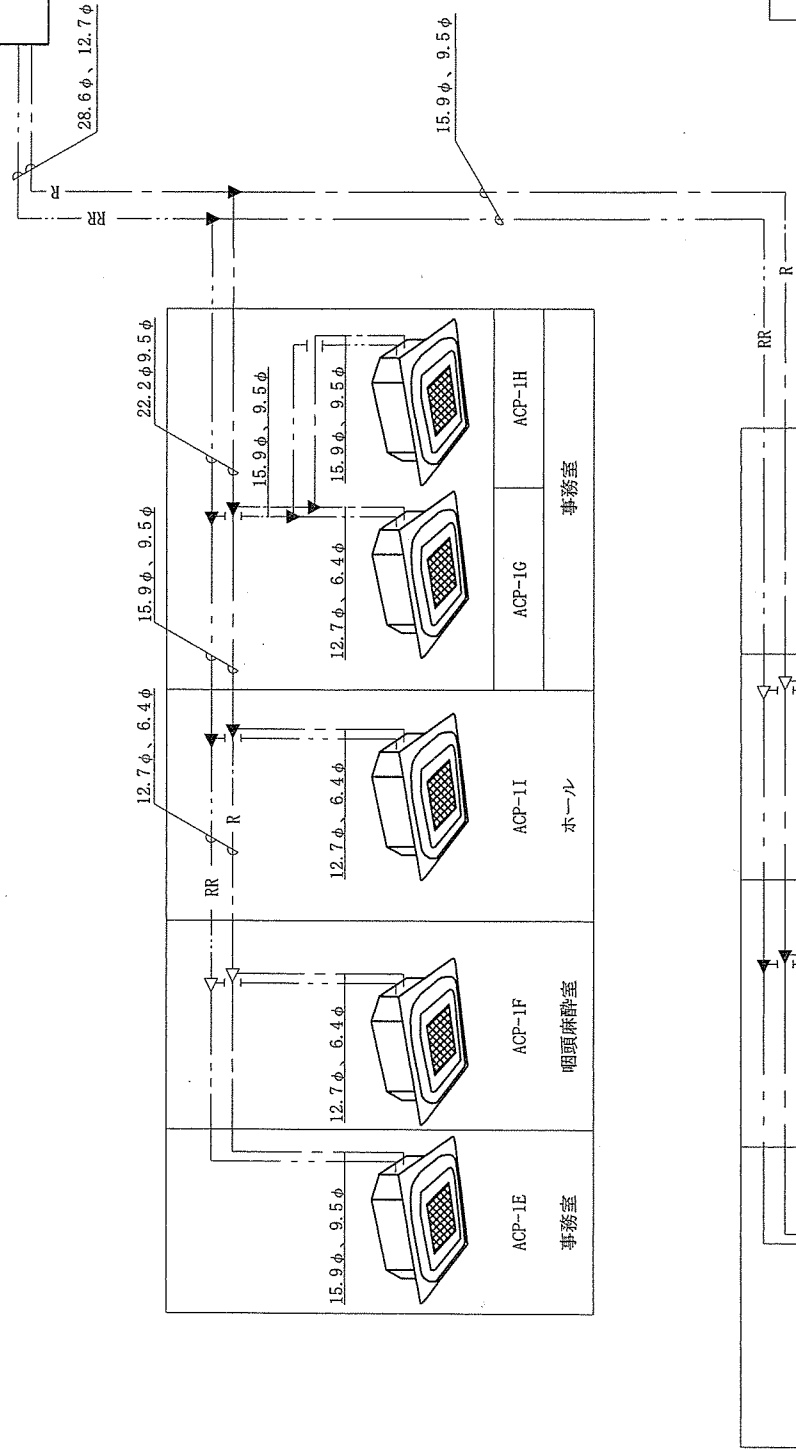
-R-	冷媒管(液管) 新設範囲
-RR-	冷媒管(ガス管) 新設範囲
	新設機器設置範囲

新設配管名称	規格等	数量
冷媒管(送り)	断熱被覆銅管 (φ28.6)	3.86
冷媒管(送り)	断熱被覆銅管 (φ12.7)	3.82
保温外装	ステンレス鋼板(冷媒用)	7.68



件名	南那覇 (R7) 病院新館空調設備取替	
図面名称	屋上室外機置場平面図・配管・保温新設範囲	
自衛隊那覇病院	縮尺	図示
	図面番号	7 / 10

空調室外機



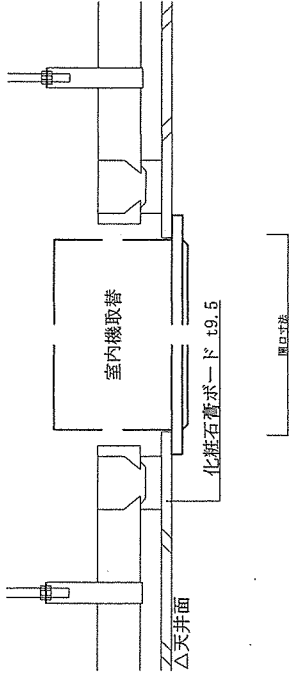
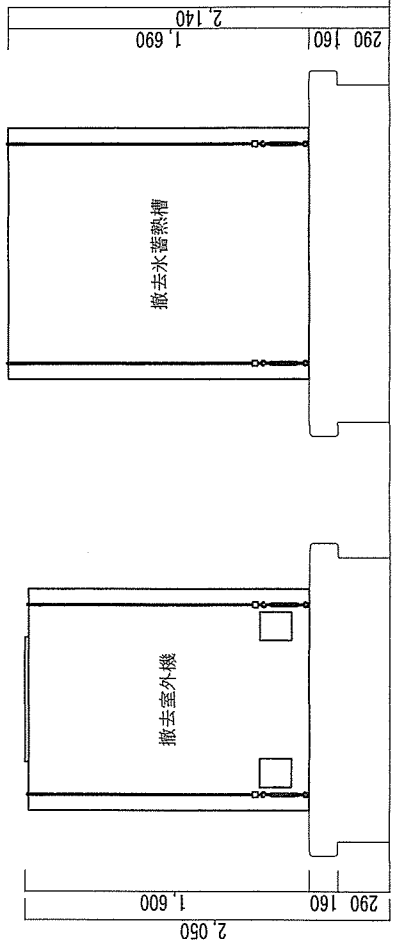
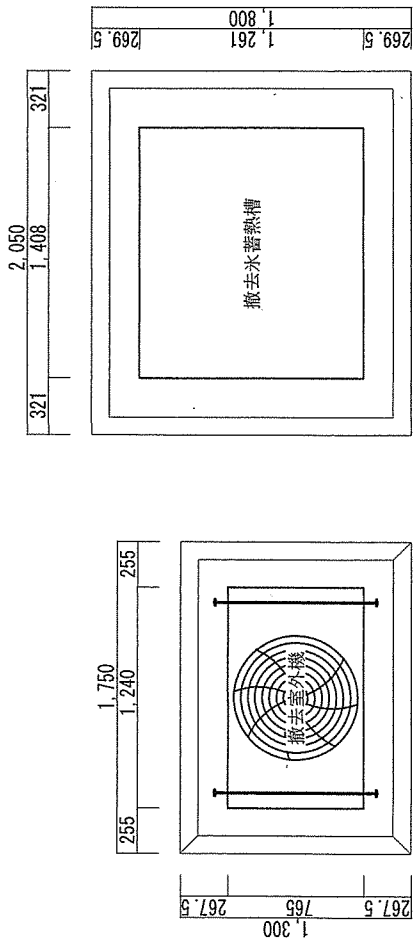
- 凡例
- R - 冷媒管 (送り)
 - RR - 冷媒管 (返り)
 - ▲ 異形分岐継手
 - △ 分岐継手

※1 赤線 (太線) は取替対象機器
 ※2 冷媒配管及び電源配線は既設使用

件名	南那覇 (R 7) 病院新館空調設備取替		
図面名称	空調系統図		
自衛隊那覇病院	縮尺	—	図面番号
			8 / 10

特記事項

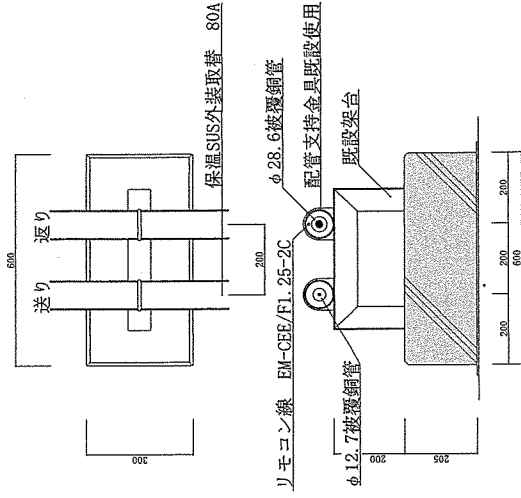
- ① 室外機基礎は既設使用。
- ② 転倒防止処置は取付室外機に合わせた処置を実施。
- ③ 取替室外機は、耐塩害塗装及びイヤモリ対策仕様とする。



特記事項

空調機固定については、既存吊りボルトを使用する。

配管架台詳細図 S=1/15



屋外露出配管は、保温SUS外装を既存と同様に取替
(その他配線配管は既存使用)

件名 南那覇 (R7) 病院新館空調設備取替

図面名称 詳細図

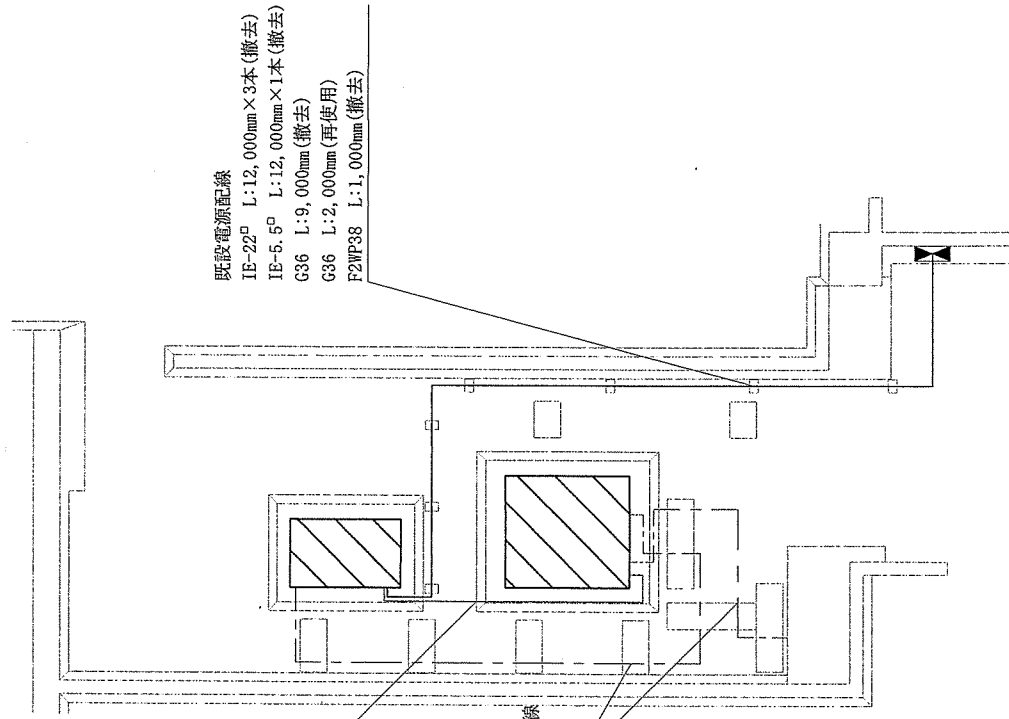
自衛隊那覇病院

縮尺

図面番号 9 / 10

凡例

- 電源配管・配線
- ユニット間電源配管配線
- 連絡配線
- ⊠ 手元閉閉器



ユニット間電源配線
EM-CE2.0²C L:4,000mm(撤去)
G16 L:2,840mm(撤去)
F2WP17 L:1,000mm(撤去)

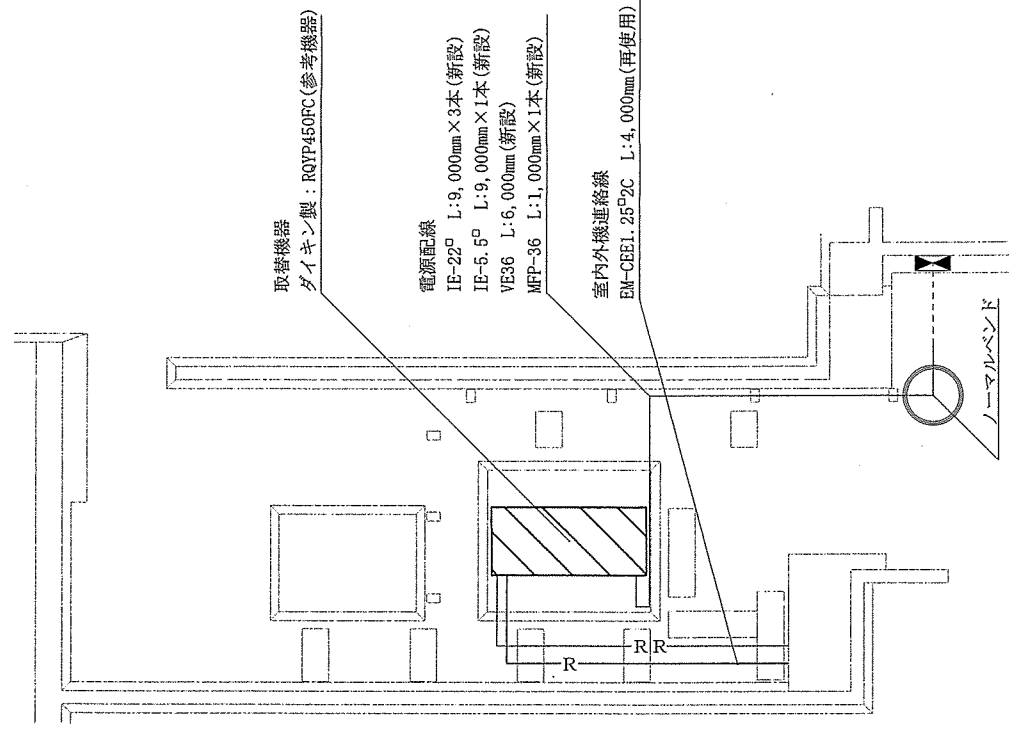
室内外機間連絡線
EM-CE2.0²C L:11,730mm(再使用)
室外機「蓄熱」蓄熱コンロローラー間連絡線
EM-CE2.0²C L:15,000mm(撤去)

既設電源配線
IE-22² L:12,000mm×3本(撤去)
IE-5.5² L:12,000mm×1本(撤去)
G36 L:9,000mm(撤去)
G36 L:2,000mm(再使用)
F2WP38 L:1,000mm(撤去)

- (1) 既設電源は厚鋼電線管(G36)を一部再使用とし、それ以外は撤去する。
- (2) ユニット間(空調室外機~氷蓄熱槽)電源については、すべて撤去とする。
- (3) 室内外機連絡線は再使用とする。
- (4) 室外機氷蓄熱コンロローラー間連絡線は撤去とする。

凡例

- R— 新設冷媒管(液管)
- RR— 新設冷媒管(ガス管)
- 電源配管配線新設
- 電源配管既設部分



取替機器
ダイキン製:RQVP450FC(参考機器)

電源配線
IE-22² L:9,000mm×3本(新設)
IE-5.5² L:9,000mm×1本(新設)
VE36 L:6,000mm(新設)
MFP-36 L:1,000mm×1本(新設)

室内外機連絡線
EM-CE1.25²C L:4,000mm(再使用)

- (1) 新設電源は既設厚鋼電線管(G36)の図に示すノーマルバンドの手前まで再使用し、それ以外は新設する。
- (2) 室内外機連絡線(再使用)は、新設室外機に再接続する。

件名	南那覇(R7)病院新館空調設備取替		
図面名称	電気設備改修図		
自衛隊那覇病院	縮尺	1 / 60	図面番号
			10 / 10